

海岸林再生プロジェクト（2011 - 2022 年度）実績（宮城県名取市）

【事業コンセプト】 ～9つの実行システムを確立し、目標を達成した～

1. 官民協働の大規模協定（県内海岸林復旧対象約 1,100ha のうち、名取市の 103.05ha）
2. 大規模苗木供給体制（宮城県内必要本数 600 万本中、生産実績約 40 万本）
3. 地元に雇用創出（震災後の 10 年で約 7,900 人を雇用）
4. 効率的な一貫施業（育苗～植栽～育林を一体管理）
5. 低コスト林業（自家生産の優良苗植栽で、購入より低コストと、99.2%の高生育率を証明）
6. 本数調整伐の着手（全国の海岸林で初の本格的な本数調整伐。植栽から 7 年後の 2022 年 1 月開始）
7. 専門家との調査協働（森林総研、名古屋大他と人工盛土への海岸防災林造成の知見等を残す）
8. 市民参加の実現（ボランティア累計 12,789 人・リピート率 5 割。プロともに無事故継続）
9. 民間活力・民間資金導入（民間寄附金・助成金のみによる事業。寄附総額約 9.1 億円）

【実績総括】

●協定締結面積：103.05ha 名取市海岸林全長 5 km×平均林帯幅 200m

内訳：国有林：2.91ha、県有・市有林・共有林：96.4ha、内陸防風林共有林等：3.74ha

＊2020 年 5 月、新規治山事業（県）北釜地区 6.42ha（植栽対象 3.75ha）を追加協定した。

●植栽面積：72.46ha

＊協定区域の生物多様性配慮ゾーン・自転車道・作業道・盛土法面・防風垣個所は植栽できない。

＊育苗場初播種は 2012 年 3 月。2 年の育苗を経て、初植栽は 2014 年 4 月。

＊2018 年 5 月、名取市海岸林全長 5 kmはクロマツでつながり、復旧対象（国事業）植栽完了。

＊2020 年 5・10 月、追加の治山事業（県）として北釜地区旧宅地・乗馬場跡 3.75ha に植栽完了。

●植栽本数：370,198 本 活着率：過去 7 年平均 99.2%

＊宮城県産マツノザイセンチュウ抵抗性クロマツ・精英樹クロマツ

＊広葉樹 11 種・684 本（ケヤキ・コナラ・ヤマザクラ・オオシマザクラ・ウワミズザクラ・クリ・エノキ・ツバキ）

＊苗木出荷本数 403,271 本（うち 68,288 本は、県内他地区の公共工事などに協力）

●総雇用総数：9,737 人 ＊8 時間/日人・2023 年 3 月末現在

＊当初計画は、2033 年までに育苗・植栽・育林で約 11,400 人の雇用を計画

●ボランティア：のべ 12,789 人 ＊2023 年 3 月末現在

●寄附金・民間助成金等総額 約 9.1 億円 ＊2023 年 3 月末現在

＊2021 年～2033 年の育林の費用等として積立を開始。現時点で大量枯死など予想外の支出、取崩もなく計画通り積立実行中。2021 年 3 月末現在の積立総額は約 3 億円。積立金取り崩しで、第 2・3 次 10 ヶ年計画で活用する。

【啓発普及活動 累計実績】

＊活動報告会・講演会	280 回・43,778 人（22 都道府県）
＊日本人視察者	3,609 人
＊外国人視察者	64 カ国・269 人
＊写真パネル展	91 回
＊国内メディア等紹介	305 回
＊HP ブログ更新	2,650 回更新（震災から 12 年・4,403 日のうち）
＊寄附金募集パンフレット配布数	約 29 万枚
＊寄附者数	2,220 人（オイスカ会員 3 割）
＊寄附総額	約 9.1 億円（うち積立金 約 3 億円）

【実績総括表】

（2023.3.31 現在）

		2011 年	2012 年	2013 年	2014 年	2015 年	2016 年	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年	2021 年	2022 年	累計実績	
育苗	播種数	－	97,500	72,500	87,250	89,856	96,400	57,000	45,800	3,000	3,000	－		552,306	粒
	発芽率	－	95	91	94	94	91	96	95	87	93	－		93.3	%
植栽	面積	－	－	－	15.67	10.06	11.00	13.66	16.32	2.00	3.75	－		72.46	ha
	本数	－	－	－	80,182	55,084	56,037	71,945	81,600	6,000	19,350	－		370,198	本
	活着率	－	－	－	98.4	98.0	98.3	99.8	99.8	100.0	100	－		99.2	%
間伐	本数調整伐											10.13	14.53	24.66	ha
雇用	雇用人数	－	187	507	1,221	985	1,109	1,309	1,164	814	620	1,148	683	9,737	人
市民	ボランティア	－	－	262	1,365	1,691	1,800	2,096	2,273	1,892	270	313	868	12,830	人
	視察人数	263	580	837	567	577	183	231	148	73	14	72	64	3,609	人
	活動報告会	523	4,772	5,900	4,692	4,996	3,893	5,911	4,178	3,347	1,392	3,633	541	43,778	人
	報告会開催	4	43	28	30	30	26	30	22	24	11	22	10	280	回
	メディア紹介	24	39	27	33	38	20	23	21	7	36	22	15	305	回

【今後の見通し】

○第 2 次 10 カ年計画（2021 年～2030 年）

2021 年に SDG s の趣旨に添い、Eco-DRR（森林など生態系を活用した防災・減災）を念頭に置き、積立金（特定費用準備資金）等を活用して事業継続する。

2021 年以降継続する業務として、下刈、排水溝修復・増設、ツル切り・除伐、本数調整伐（間伐）、作業道維持管理、生長モニタリング・本数調整伐調査、マツクイムシ被害防止対策、定期巡視、各種啓発活動等。長期目標としては、第 3 次 10 カ年計画までは育林に関わる。

○募金受付に関して

2021 年 3 月末をもって積極的な寄附呼びかけは終了したが、助成金収入のほか、寄附継続希望もいただいております、寄附金受付口座は閉鎖せず継続中。

以 上